

優秀賞

幸せゲーム

武田 千穂、児玉 仁 (大学3年生：千葉県)

- ・「努力しないでも得られる権利」の可視化

日常では気づきにくい特権を可視化することで、社会で起こる課題や不平等を体現します。

- ・誰かの視点に具体的に立つこと

誰かの意志や考えは、その人が育った背景や生まれた環境が影響されます。

このような背景や環境を考慮し、具体的に人の視点に立つことを目的としています。

- ・社会を実現する経験の提供

従来の教育の仕方は「知る」→「考える」という二つで構成されています。しかし、このプロセスは実践に繋げることの難しさがあります。

そこで、「体験する」→「考える」→「実現する」というプロセスを踏み、理想の社会を実現していく過程の体験を提供することを大切にしています。